

高濃度 PCB 廃棄物処理事業の記録作成について

環境省廃棄物規制担当参事官室

1. PCB 廃棄物の処理の進捗状況

- PCB 特措法に基づき届け出られ、JESCO に登録された高濃度 PCB 廃棄物は概ねその処理を完了した。
- 平成 16 年（2006 年）に北九州事業から始まった JESCO による高濃度 PCB 廃棄物処理事業は、令和 8 年 3 月末をもって終了する。
- JESCO の高濃度 PCB 廃棄物処理施設の解体撤去に向けて、順次処理施設内の PCB の除去分別等が実施されている。

2. JESCO 北九州事業所の現状

- JESCO 北九州事業所 1 期施設のプラント設備の解体撤去、建物の PCB の除去分別が完了し、施設内の処理装置での処理または低濃度 PCB の無害化認定施設での処理により、処理施設内に PCB がない状態となっている。
- 2 期施設についても PCB の付着状況調査を実施し、高濃度 PCB の付着箇所等を特定したところ、1 期施設と同程度の付着状況であったことから 1 期施設の PCB の除去分別により培ったノウハウ等を用いて PCB を安全に除去分別可能であると考えられる。現在、プラント設備の PCB の除去分別及び解体撤去を進めており、令和 8 年度末までには PCB の除去分別は完了する見込み。

3. 高濃度 PCB 廃棄物の処理に関する記録の作成

- 環境省及び JESCO がそれぞれ記録を作成することとしており、環境省は政策面や処理技術の選定等を主としてとりまとめ、JESCO 北九州事業所では北九州市での高濃度 PCB 廃棄物処理事業について取りまとめる方針としている。
- 目次構成は別紙のとおり。

高濃度PCB廃棄物の処理の歩み（仮） （目次案）

1. はじめに
 - ・PCBとは
 - ・カネミ油症事件
 - ・PCBの長期保管と紛失
 - ・民間主導による処理、39 戦 39 敗
2. PCB特措法の成立から処理体制の整備
 - ・2001年 PCB特措法の成立
 - ・全国5か所の処理体制の構築
 - ・PCB基金による補助
3. 処理期限の延長、処理の加速化
 - ・省令改正（処理期限の延長）
 - ・2014年 PCB処理基本計画の変更（北九州・室蘭での安定器の処理、変圧器・コンデンサーの広域連携など）
 - ・2016年 PCB特措法改正（行政代執行など）
 - ・掘り起こし調査、発見事例集
 - ・関係省庁連絡会議、早期処理連絡会、地域ブロック協議会
 - ・行政代執行による高濃度PCB廃棄物の処理
4. JESCO 事業による確実な処理
 - ・2021年 事業終了準備期間の活用
 - ・2024年 室蘭での北九州・大阪・豊田事業エリアの高濃度PCB廃棄物の処理
5. JESCO による高濃度PCB廃棄物の処理
 - ・処理技術の検討
 - ・変圧器・コンデンサー等、安定器等・汚染物の処理量、PCB分解量、コスト
6. 低濃度 PCBへの対応
 - ・柱状変圧器などの発覚、原因究明WGの開催
 - ・無害化処理認定等による処理体制の構築
 - ・塗膜の処理（10 万 ppm までの処理）
7. PCBの全廃に向けて（民間での処理の実現）
 - ・無害化処理認定事業者における高濃度PCB廃棄物の処理に向けた技術実証
8. おわりに

参考資料

- ・ 検討会委員名簿、設置要綱等
 - P C B 廃棄物処理事業評価検討会(平成15年5月)
 - 低濃度 P C B 汚染物対策検討委員会(平成15年12月)
 - 微量 P C B 混入廃重電機器の処理に関する専門委員会(平成19年4月)
 - P C B 廃棄物適正処理推進に関する検討委員会(平成23年10月)
 - P C B 廃棄物早期処理推進ワーキンググループ(平成27年9月)
 - 高濃度 P C B 廃棄物の行政代執行に対する支援に係る検討会(平成28年3月)
- ・ P C B 廃棄物処理事業関係年表
- ・ とりまとめ方針等
 - 微量 P C B 混入廃電気機器等の処理方策について(平成21年3月)
 - 今後の P C B 廃棄物の適正処理推進について(平成24年8月)
 - P C B 廃棄物の期限内処理の早期達成に向けた追加的方策について～確実な処理完了を見据えて～(平成28年2月)
 - P C B 廃棄物の適正処理に向けた更なる処理推進に係る課題への対応方針(令和3年11月)
 - 今後の P C B 廃棄物等の適正な管理及び処理について(報告書)(令和7年4月)
- ・ 国内の一般環境中のPCB濃度のモニタリング結果等
- ・ 諸外国のPCBの無害化処理状況、JESCOによる支援実績

JESCO による高濃度 PCB 廃棄物の処理事業に関する報告書の作成 (北九州事業の報告書に関する第 1 次標準目次案)

1. 報告書の目次案の作成と意見聴取

北九州 PCB 処理事業所については、処理委託を受けた高濃度 PCB 廃棄物の全ての処理を完了し、令和 5 年度末をもって操業を終了している。

さらに、北九州 PCB 処理事業所の解体撤去についても、1 期施設ではプラント設備の解体撤去、建屋の PCB の除去分別が完了し、施設内には PCB が存在しない状態となっている。また、2 期施設についても、プラント設備の除去分別及び解体撤去を進めており、こちらも令和 8 年度末までには高濃度 PCB の除去分別は完了する見込みである。

このようなタイミングを背景に、JESCO 北九州事業所では、事業開始から操業終了までの事業の実施状況を中心に、北九州 PCB 処理事業所の事業所報告を取りまとめることとする。

事業報告については、令和 7 年 11 月 21 日に開催された PCB 廃棄物処理事業検討委員会において、事業所別の事業報告を作成する方針が決定され、JESCO 本社が作成担当する「本社版」の目次案とともに、各事業所が作成担当する「事業所版(事業別)」標準目次案が示されたところである。

各事業所が、その取り組みについて時系列的に報告書の目次及び記載内容等を検討し精査していくと、実際の目次構成は事業所ごとに異なってくるため、今後、検討や有識者等の意見も頂戴して修正を行っていく。

「事業所版(事業別)」標準目次案をベースに作成した北九州事業所の目次案（令和 8 年 1 月版）は別添のとおりである。当該目次案については、令和 8 年 1 月 21 日に開催された北九州 PCB 処理事業部会でご審議いただいたところである。

2. 今年度の取り組み

令和 7 年 3 月 25 日に開催された PCB 廃棄物処理事業検討委員会において、報告書は事業別版と本社版を作成されるべきことが示された。

これを受け、北九州事業においては年表精査を行い、情報が不足する事象等について、その内容の把握や掘り下げ/肉付けを行うため、当該期間の事情に詳しい関係者（社内在籍者、社員 OB、立地自治体 OB）へのヒアリングを実施した。

3. 今後の取組み

北九州事業の「事業所版(事業別)」の目次案は、1. によりご意見をいただいた上で、修正調整し、本年度中には確定させたい。

そして、当該目次案に基づいて、来年度に向け報告書作成を進めたい（各部会・監視会議資料等の整理等から作業を進め、関係者ヒアリングの内容を補填して報告書の作成を行う。今後も関係者ヒアリングも実施する）。

以 上

高濃度PCB廃棄物の処理に関する北九州事業所報告書

目次案（令和8年1月版）

	本編
はじめに	0 はじめに 挨拶
事業所の歩み 操業まで 操業 操業終了	1 立地までの経緯（事業開始前夜～立地決定～事業推進） 概要説明（年表に沿った経緯説明） 要請までの関係者の動き 要請～立地決定までの関係者の動き 立地決定後の関係者の動き（反対運動と住民説明等） 2 操業開始に向けて 概要説明（年表に沿って経緯説明） 設計と発注 施設建設と人員確保 試運転（試運転物の確保含む） 初期トラブルと対応 操業能力の向上(改善)の取り組み 本社と事業所の立場と調整 受入基準、入門許可制度 3 操業状況 概要説明（報告内容の概要説明や経緯等） 処理計画 処理実績 払出実績 総ざらい（登録、契約） 掘り起こし支援 仕分け（適正処理の推進、処理対象物の精査/減量） 立地自治体とのコミュニケーション 搬入調整と収集運搬 4 高濃度PCB廃棄物処理の変遷と処理完了に向けた取り組み 概要説明 事業所内の操業体制等取組み エリア内処理の進め方と進捗 地域間移動に対する事業での考え方と対応 処理延長（特措法改正）に伴う対応（住民説明会や事業所の動き等） 処理継続（事業終了準備期間での処理継続要請）に伴う対応（住民説明会や事業所の動き等） 処理能力向上（設備改善、運用改善等） 安定器の事業所内仕分け、分離処理（適正処理推進/デマンドコントロール） 最終搬入と処理完了 計画的処理完了期限までに処理終了に至らなかった要因 事業終了準備期間以降に新規に発見された高濃度PCB廃棄物の状況と対応 5 事業の概要整理 事業所の概要 事業地の概要 許可の概要 処理対象物および処理能力 処理対象地域 処理方式 設備の概要 施設の改造、操業の改善 運転会社（運転委託業務）
環境と安全 への取組み	6 環境対策と安全（保全）対策 環境対策 環境保全協定と協定値 排出源モニタリング 周辺環境モニタリング 環境マネジメント 安全対策 事故・トラブル等の実績と反省 トラブル事案 トラブルの対策と水平展開等 インシデント、ヒヤリハット 労働安全衛生 作業環境管理 作業管理 健康管理（血中濃度測定等） 訓練教育 防災訓練 入構教育 その他安全教育 設備保全

事業のガバナンス 情報公開 コミュニケーション 地域共生	7 事業のガバナンスと情報公開等	会議体及び協議体制の構築
		事業部会
		目的等
		審議内容、意見等の整理
		監視会議
		目的等
		審議内容、意見等の整理
		その他の会議体等整理
		広域協議会等の設置経緯や目的、審議内容、意見等の整理
		JESCO事業所の情報公開（施設、事業所だより、HP）
		情報公開施設と情報公開ルーム
		見学者の説明と見学者数推移
		事業所だよりによる情報公開
		ホームページによる情報公開
		地域との情報共有とコミュニケーション
		立地自治体とのコミュニケーション
		地元関係団体（自治会、漁協等）との関わりと対応
		その他の地元貢献活動
その他 論点 考察等	8 技術知見の整理と考察	各測定値とリスクコミュニケーション
		オンラインモニタリング
		処理技術説明（技術の特長と実稼働からの改善点）
		処理困難物処理事例
		作業環境の改善への取組み
		多重防護（漏えい防止対策、防油堤、床など）
		負圧管理
		9 その他
		費用の整理
		トピックス
寄稿等	10 関係者コメント、寄稿 （自治体の現元職員、監視委員等にPCB処理に掛ける思いやトピックスに関連した話等を依頼）	
資料編	資料統計	・各種測定値、分析値
		・処理実績
		・払出実績
		・登録量、契約件数、中間処理量
		・トラブル一覧
		・事業部会や監視会議で報告してきた重要なデータ
		・各種イベント写真、各種図面